

防災コラム

防災防犯課

第5回

171と覚える 災害用伝言ダイヤル

災害はいつ起こるか分かりません。家族全員揃っている時に起こるとは限りませんし、全員揃っていても、避難するときにバラバラになってしまうかもしれません。被災した状況や場所によっては、あらかじめ家族で決めていた避難場所に集まるのが難しいこともあるでしょう。また、携帯電話で連絡しようとしても、災害発生後は回線が混雑してつながりにくくなる場合があります。

災害用伝言ダイヤル

NTT東日本・西日本では、このような事態に対応するため、災害が発生した時に使用できる伝言サービスの「災害用伝言ダイヤル（171）」を提供しています。災害用伝言ダイヤルは、「171」とダイヤルした後、音声に従って数字を押し、伝言を録音または再生することができるとのこと、合言葉（パスワ

ード）になる電話番号が必要です。この電話番号は、被災地内の固定電話でも携帯電話でも構いません。合言葉にした電話番号の電話からかける必要はありません。伝言をする人と聞く人が使う電話番号をあらかじめ決めておくことが重要です。

① 171をダイヤル

1 7 1

② つながってから、録音する場合は「1」を、再生する場合は「2」を押す

1 2

③ 合言葉となる電話番号を押す（市外局番から）

04-29XX-XXXX

④ 録音する
または録音内容を聞く

体験利用ができます

災害用伝言ダイヤルは、次の日に体験利用することができます。

◇ 毎月1日と15日

◇ 正月三が日（1月1日～3日）

◇ 防災週間（8月30日～9月5日）

◇ 防災とボランティア週間（1月15日～21日）

1月は、体験利用する機会が多い月です。お正月で家族が集まりやすい時期ですので、ぜひこの機会に体験してみてください。また「WEB171」など携帯電話やスマートフォン、パソコンで使う伝言サービスもあります。いろいろなサービスを試して、自分や家族にとって使いやすいものを見つけておくことも大切です。